

NPO法人 ミュージアム I PMサポートセンター

代表者	井上 誠男
所在地	〒818-0068 福岡県筑紫野市石崎3丁目8番35号
設立年月日	2007年9月19日（設立登記）
URL	http://island.geocities.jp/museumipm/index.htm

【設立趣旨】

環境や人体への影響を考慮して薬剤に頼らない日常管理の徹底を中心としたいわゆる総合的有害生物管理（IPM）の必要性・重要性を考慮し各種博物館・美術館・展示館等の文化財保存展示施設のIPM活動を支援し、貴重な歴史的遺産である文化財の保存・展示環境の維持向上を図り、広く社会に貢献することを目的としてNPO法人を設立した。

【沿革】

2005年 5月：九州国立博物館環境ボランティア登録
2006年10月：NPO法人設立準備委員会設立（以降、勉強会と各種準備実施）
2007年 5月：NPO法人設立総会、認証申請
2007年 9月：福岡県のNPO法人設立認証取得
2007年12月：九州国立博物館 学芸調査室のIPMメンテナンス実施

以降、九州国立博物館のIPMメンテナンスを中心に捕虫トラップの観察同定、ダスト分類などの活動を継続すると共に、文化財保存修復学会や文化財サポーターフォーラムに参加活動している。

【活動目的】

IPM活動の実践とその支援

【活動内容】

1. 特定非営利活動に係る事業として定款には下記の事業を掲げている。

- ① 文化財保存展示施設的环境管理（温湿度、清浄度、有害生物管理等）事業
- ② 文化財保存展示施設的环境向上を目的とした各種調査実験及び解析事業
- ③ 文化財保存展示施設で活動するボランティアに対するIPMの教育普及事業
- ④ 文化財保存展示施設（各種ミュージアム）を対象としたIPMの啓発活動及び支援事業
- ⑤ 文化財保存展示施設的环境管理機器リース事業
- ⑥ 広く一般市民を対象としたIPM教育に関する支援事業



インジケータ観察



ダスト分類

2. NPO法人設立後の活動実績

2007年12月：
九州国立博物館学芸調査室のIPMメンテナンス

2008年 3月：
IPM研修企画・実施（九博との共催）

2008年 3月：
九州国立博物館収蔵庫前室兼通路のIPMメンテナンス

2008年 4月：
九州国立博物館荷解き場のIPMメンテナンス

2008年 5月：
九州国立博物館写場のIPMメンテナンス

2008年 6月：
九州国立博物館のIPMメンテナンスで収集したダストの分類

2008年 7月～
九州国立博物館のトラップ観察同定開始（以後継続）

2008年12月～
九州国立博物館収蔵庫前室兼通路、荷解き場のIPMメンテナンス開始（以後継続）

2009年 3月：
九州国立博物館環境ボランティアのIPMメンテナンス実習補助

2009年 8月～
九州国立博物館写場のIPMメンテナンス開始（以後継続）

【活動上の課題と今後の展望】

1. マンパワーの不足
・少人数の組織のため、工数が必要な業務（活動）の場合は要員確保、編成に苦労している。
2. スキルの不足
・メンバーの大半は会社勤めを定年退職したOBであり、それぞれの分野でスキルや国家資格等を保有しているものの、文化財保護に関するスキルや資格が不足しているのが現状である。
3. 情報収集力・発信力の不足
・各メンバーはNPO法人活動に専担しておらず、また事務局を置く余裕もないため情報収集力・発信力が弱い。

<今後の展望>

会員の増員、サポーターの勧誘、文化財保護のための知識と技術のスキルアップ、NPO法人内部体制の充実（営業活動、事務処理、データ分析、税務処理など）などの課題を解決しながら、地域に密着したIPM活動の実践と支援の活動を定着させていきたい。



一時収蔵庫メンテナンス



環境ボランティア実習補助



荷解き場メンテナンス